

卒論構想

191z00107 富永日向子

少年犯罪

少年矯正



先行研究① 向井ら(2020)

理解不能
イメージ

社会的被害
リスク知覚

社会的
犯罪不安

厳罰
志向性

個人的被害
リスク知覚

個人的
犯罪不安

先行研究② 松本(2019)

Big Five



非行少年の
更生に対する
イメージ

先行研究③ 伊藤(2015)

大人化

新しさ

貧困

強さ

研究で使われてきた要因

- 司法
- 矯正教育
- 不安
- リスク知覚
- 理解不能イメージ
- メディア
- 少年の背景
- (知識) etc...

気になること

- 加害少年のどういう背景が、どのくらい更生イメージに影響を与えるか
- 少年犯罪の知識・少年矯正の知識は更生イメージに影響を与えるか
- 理解不能イメージは厳罰志向を促進
⇒加害少年の悪魔化を抑制する要因は何か

(テーマを決めかねています…！)

聞き方

- Online質問紙調査
- 少年犯罪のケースをいくつか用意し、そのそれぞれに対して質問をしていく

引用文献

- 少年犯罪に対する厳罰志向性と犯罪不安および被害リスク知覚の関連 — 先行要因としての子どもイメージに着目して —
- 女子大学生における非行少年の更生に対するイメージと性格の関連
- 少年非行をめぐる社会的状況 — 子どもと大人の関係から —

終

ご清聴ありがとうございました。